

TAKE FREE

八代の民俗芸能・祭りを知るならこの1枚！

PRESS

DENDEN

2024

6

June

No.30

笠鉾蘇鉄

～葉っぱはホンモノ？～

妙見祭の魅力紹介

笠鉾蜜柑のヒミツ

～なんさまこだわりの強かばい～

笠鉾恵比須の人形修理始まる

第2回やつじろ文化財講座

市内のお祭り

氷室祭

だんだんと夏が近づいてきているけれど、みんな元気にしているかな？
今回は、八代の初夏の風物詩、氷室祭について紹介するよ。氷室祭は、八代市神社（妙見宮）で毎年5月31日から6月1日まで夜通しで行われる氷朔日の行事だよ。
神社では、宮司さんたちが31日の夕方に神さまに野菜や果物と一緒に雪餅や雪を供えて神事を行うんだ。その後は、夜通しお参りに来た還暦や厄入、厄晴などの人たちのお祓いが行われるよ。
氷室祭で欠かせないのは、「雪餅」だよ。雪餅は、米粉ともち米粉とあんこで作られていて、当日、雪餅組合で販売される出来立ての雪餅はとってもおいしいよね♪この雪餅を食べると中風（脳卒中など）にならないと言われているんだって。厄除けの意味があるのかもね。6月は一年間のまん中の月。残りの月も無事に乗り越えられるよう、お参りするのもいいかもね♪



でんでん丸

市内のお祭り(宮地)
— 氷室祭 —
5月31日～6月1日



氷室祭の名物「雪餅」！雪に見えない？ぼくの大好きだよ！

今月の笠鉾

～6/22(土)

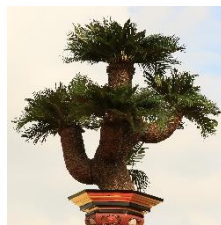
かさ ぼこ そ てつ

笠鉾蘇鉄

～葉っぱは本物??～

蘇鉄の葉は、実際に生えている蘇鉄から取ったものじゃよ。しかし、昔は本蝶蕪の葉のように、造り物の葉っぱだったようじゃよ。

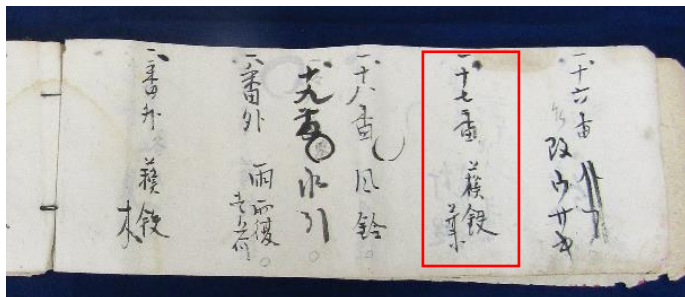
町には、「笠鉾道具控帳」という笠鉾の部材を記した帳面があつての、表紙には大正8年(1919)と書かれておるから105年前じゃ。そこに、「一十七番 蘇鉄葉」と書かれとるんじゃ。17番の箱に蘇鉄の葉が入っていたということじゃから、造り物の葉っぱだったということじゃろう。記録には、昭和4年(1929)までは蘇鉄の葉が記されておるから、それ以降に本物の葉っぱを使うようになったのかもしれないお。



笠鉾スタンプ



5/19～6/22



2階 お宝ギャラリー展示案内 笠鉾蜜柑のヒミツ～なんさまこだわりの強かばい～

～6/30(日)

笠鉾菊慈童や狸々は、お話を元にした笠鉾だから、お話の内容に関する飾りが多いよね。だけど、蜜柑はそうじゃないから、バラティーに富んだ飾りがいっぱいだよ。そして、じ～つと見ないと分からないところまでこだわって作ってあるんだ。



ウロコも角もない龍、雨龍。下屋根の根元と蜜柑の鉢にいますよ。



犬猿の仲と言われる猿と犬もいますよ。どこにいるかな？



【縁の腕木】下屋根のすぐ上の手摺のある部分の下(雨龍の奥)の部材。松に鶴の模様があるよ。



【下屋根桁】下屋根の下の伊達板(飾り板)の上の部材。波に千鳥、鶴の模様があるよ。



何と、下屋根の裏側の天井板にも空目模様が描かれているよ。みんな知ってた？じっくり見るといろんな発見があるよ。面白いね。



楽しみだわ。



恵比須をご紹介します。予定です。お楽しみに。

笠鉾恵比須の人形修理始まる

これまで本格的な修理が行われてこなかった笠鉾の人形の修理が今年から始まります。その第一弾として5月9日、恵比須人形が修理のために福岡に運ばれていきました。10月6日(日)からの笠鉾恵比須の展示では、生まれ変わった恵比須をご紹介します。楽しみです。

講師 市立博物館 学芸員 山崎 撰
定員 先着40人 ※事前申し込み不要
問合せ 市立博物館 ☎ 34-55555

今年度は偶数月にお祭りでんでん館と博物館の学芸員が、八代の歴史と文化を深掘りした講座を開催します。2回目は、博物館で開催中の常設展示「お姫さまの婚礼道具」にあわせ、八代城主松井家の婚礼にまつわるあれこれをご紹介します。



貝合わせ

やっしろ文化財講座②

とき 6月16日(日) 10時～11時

※開場 9時30分

ところ お祭りでんでん館 会議室

内容 「八代城主松井家の婚礼事情」

イベント情報・おしらせ



でんでんHP



Instagram



会議室予約